

令和3年7月27日

報道関係者各位

大阪府 茨木市

---

新型コロナウイルスワクチン集団接種におけるワクチンの廃棄について

---

7月25日（日）の午前の部で実施した茨木市の新型コロナウイルスワクチン集団接種において、下記のとおり、安全上の観点からワクチン11バイアル（66回接種分）を廃棄する事案が発生しました。

貴重なワクチンを失い、市民の皆さまにご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申しあげます。

記

1 廃棄するに至った経緯

ワクチンを保管場所から市内接種会場に保冷バッグに入れて運搬する際、保冷バッグの中の保冷剤の温度が低すぎ、ワクチンが保冷バッグの中で再凍結したため、安全上の観点から廃棄したものです。

2 影 響

保管用のワクチンを使用したため、来場された方への接種は予定どおり終えました

3 対 応

保冷バッグ内の温度が下がりすぎることを防ぐよう、保冷剤の使用についての手順の再確認及び徹底を図ります。

【問合せ先】

健康づくり課長 河崎 一彦

電話：072-625-6685